

平成28年度 第9回美郷町教育委員会議事録

日 時 平成28年12月26日(月)

13時30分～15時00分

場 所 みさと館3階会議室2

<出席者> 教育長、竹下委員、日高委員、西原委員、芦矢委員、教育課長

<議 題> (1) 区域外就学の承認について 【承認】

(2) 要保護・準要保護児童生徒の決定について 【承認】

○教育課長 第9回美郷町教育委員会をはじめさせていただきます。それでは教育長からご挨拶をお願いします。

○教育長 それでは、年末のお忙しいところありがとうございます。9回目の教育委員会ということで、本日は議題が2つと、私の方の報告が長くなるかもしれません。

ご承知のように、島根県の職員の不幸事が2件、新聞に載ってありました。今年度4件目です。事が起こったのは夏から秋にかけてでしたが、議会が終わってから報告されたようで、12月になりました。やはりこうしたことは事前に議会へ報告しないと議会軽視と言われてしまいます。

町内の4つの学校は昨年来注意をしておりますので、幸い何もありません。今度からチェック機能を備えた要綱を作成することになるようです。うちでも今年度中に何とかしなくてはいけないと思っております。それでは、本日もよろしくお願いいたします。

それでは、レジュメのとおりに進めさせていただきます。議事録署名委員さんの指名でございますが、今回は西原委員さんと芦矢委員さんです。よろしくお願いいたします。会期の決定ですが、本日1日限りでよろしいでしょうか。(全委員承認)ありがとうございます。会議録の承認ですが、先般ご案内と一緒に送らせていただいておりますがいかがでしょうか。言葉が正直な言い回しになっていきますので、課長の方で修正したいと考えております。内容の方は、これでよろしいでしょうか。

○教育課長 言い回しで修正の必要があるところと誤字もありましたので、内容に誤りが無ければ、少しばかり修正させていただいて、再度議事録をお配りしたいと考えております。

- 芦矢委員 2 ページの私のあいさつのところですが、「先輩方からいろいろご享受」となっていますが、これは「ご教示」です。
- 教育課長 はい、わかりました。
- 芦矢委員 それから、下から2行目「足を引っ張らないよう勧めて」となっていますが、私は「努めて」と言ったと思います。
- 教育課長 わかりました。修正いたします。
- 教育長 また、他でもありましたらお知らせください。言葉尻や誤字を修正して正式なものにしたいと思いますので、よろしく願いいたします。
それでは、議題に入りたいと思います。議題は2つあります。まず、「区域外就学について」課長からお願いします。
- 教育課長 それでは、レジュメの次の資料をご覧ください。
12月5日付で区域外就学の申請が出ており、大田市教育委員会から協議書の送付がありました。
区域外就学の申請をしておられますのは、●●小学校6年生の●●●●さんです。新年度から大田市立第一中学校に通われる予定の方です。住所は、(省略)。申請学校は●●中学校です。修学期間は平成29年4月1日から平成32年3月31日まで。申請理由は、小学校から続けているバスケットボールを中学進学後も引き続き取り組みたいということで、●●中学校にはバスケットボール部がございませんので、バスケットボール部のある大田市立第一中学校を希望しておられます。私からは以上です。
- 教育長 区域外就学について、いかがでしょうか。今のところこの1件です。まだ、これから出るかもしれませんが。生徒数が少ない中、大変ですが、部活動については認めないといけないのかなと思っています。いかがでしょうか。規約でも、部活動の場合は認めることとしています。もちろん、うちの学校に部活動がある場合は認めません。では、これはよろしいでしょうか。
- 委員全員 (うなづく)
- 芦矢委員 質問ですが、区域外就学で他地区から来る場合がありますか？
- 教育長 以前、剣道で3名来ていました。

- 教育課長 現在、飯南町から1名、剣道です。
- 教育長 うちからは今町外へ8名出ています。部活ではテニス、バスケット、陸上です。
- 芦矢委員 わかりました。
- 教育長 今年1名なら少ないほうですね。この件はよろしいでしょうか。
では、要保護・準要保護の認定についてお願いします。
- 教育課長 要保護・準要保護の認定ですが、現在準要保護児童として認定を受けておられる（個人情報につき省略）について、ご家族が生活保護の申請をされ、保護が開始されました。開始は平成28年11月15日からです。この時点から、準要保護児童ではなく、要保護児童になりますので、就学関係費用は基本、生活保護費から支給されるようになります、こちらからは修学旅行費を支給します。
- 教育長 準要保護で認定されていたところが、生活保護を受けることになったので、要保護に認定換えということです。よろしいでしょうか。
- 委員全員 （うなづく）
- 教育長 ありがとうございます。その他ですが、私の方から報告事項をお願いします。今までのことですが、12月5日に校長会が町長さんに要望書を出しまして、資料で要望書をつけておりますので、あとで説明します。
- 6日から14日に12月定例議会がありました。うちの関係で3件一般質問がありまして、これも資料をつけておりますので、あとで説明させていただきます。
- 13日、14日で島根県学力調査がありました。小学校3年生から中学校3年生まで全学年です。今回問題にたくさん誤りがあり、県教育委員会の春日参事が謝罪に歩かれました。美郷町は誤りの箇所紙を貼るなどして対応しましたが、松江市など大きいところは大変だったようです。
- 19日には人事異動に関しての校長面接を浜田教育事務所から来られて行いました。今年度は各学校3人くらいの異動がありそうです。
- 今後の予定ですが、1月3日に成人式を行いますので、ご出席をお願いします。10日から三学期が始まります。8日からが県の基準ですが、8日9日と祝日ですので、10日が始業式になります。
- 1月17日に浜田管内の教育長会がありまして、ここから2月7日

頃まで毎週火曜日に教育長会が行われ、人事異動について詰めていきます。

邑智小の6年生が「美郷の未来」について学習発表会で発表したのですが、役場執行部と議会に聞いてほしいということで、23日の臨時議会に合わせて、2時からみさと館町民ホールで発表会を行います。

邑智小ICT推進会議を2月1日に行います。2月7日に浜田管内の教育長会があって、おそらくこのときに正教員の人事異動が決まると思います。それを受けて教育委員会で議決をいただかなくてはなりませんので、2月16日、17日あたりのところで教育委員会を開かせていただきたいと思います。

2月22日に銀山街道の検討委員会を開かせていただいて、このときには国への申請の準備ができる予定です。

次に添付資料について説明させていただきます。学校行事予定表3月4月の卒業式・入学式の予定をあげさせていただきましたので、よろしくお願いします。3月11日が中学校、17日が小学校です。委員さん方をそれぞれ割り当てておりますので、お願いいたします。

それから、3月24日が修了式で3月28日に教職員の退任式を行います。昨年この日に2時頃から教育委員会をさせていただいて、そのあと退任式を行っております。今年もこのときに、最後の教育委員会を開催させていただければと思っています。

4月5日が教職員の着任式です。4月10日が始業式と着任式で、11日の午前が小学校、午後が中学校の入学式です。これでよろしくお願いします。

次に校長会の要望書ですが、毎年校長会から町長に要望してもらっています。1枚目は、今年度初めてで町単独の要望です。2枚目以降は邑智郡の校長会から出されている要望と郡の予算編成についてのお願い文書で、統一のものです。

1枚目の最初に、教育ICT関係で①ICT支援員の増員、②タブレット端末の小学校1年生から3年生までの配備をあげています。その次③でALTの増員をあげています。これはその上にあるように小学校5,6年生でやっている英語活動が3,4年生に降りて、5,6年生は英語が教科になります。年間70時間ですから週2時間です。平成32年度から全面実施になりますが、平成30年度から先行して実施しなければなりません。ALTの異動が8月ですので、小学校に1人配備しようと思うと、平成29年度で1名増員しておく必要があります。ALTは1人当たり410万円程度かかりますが、JETという国の外郭団体を通して入れると、かなりの部分が交付税で返ってきます。

次に通級指導教室担当者の増員をあげています。国が基準を作りまして、通級指導教室担当者1人あたり13人程度が適当だといってい

ます。うちの場合かなり超えていますので、増員をお願いしたいということです。国からの加配を県も要望していますが、なかなかつきません。何とかなればいいが、という思いであげています。

通級の藤田先生は小中の免許がありますので、全部の学校に出かけて見てもらっていますが、そうすると邑智小学校の子どもがなかなか相談に行けないということになってしまいます。かなり強い要望が出ていますので、県や国へも要望していきたいと思います。

次に議会の一般質問についてです。このたびの議会で3人の議員さんから3点の質問がありました。

山本議員さんからの質問ですが、景山町長は子育て支援、定住を掲げてやっておられますが、それについて子どもたち必ず美郷町に帰ってくるように、町独自の奨学金制度を作ってほしいということです。大変いい提案です。山本議員は貸し付けて、町に定住すれば返還を免除するという案で、他の市町をいろいろ調べたところ他でも同様の貸付制度はあるようです。

町としては、美郷町を担う人材育成と人口減対策の観点から定住に結びつくような独自の奨学金制度を検討すると回答しました。教育委員会事務局の中では、給付型にしたいという思いを持っております。高校2万円、短大3万円、大学4万円くらいでどうだろうかと考えています。成績や経済もあまり厳密にしないようにしたいと思います。美郷町に帰ってきてくれるということが目的で、帰って来れなかった場合は、返還していただくということで、あくまでも定住対策です。教育委員さんからご意見はありませんか。

○芦矢委員 良い制度で、すごいことだと思いますが、定住に結びつくという条件がありますから、それを受けたからには将来美郷町に住んで町を担うのだという前提で、希望者があるのだろうか心配します。ここに縛るわけですから。

○教育長 ここまで人口が減少しますと、町としても何らかの手立てをしないとけません。

○芦矢委員 美郷町を担っていくぞという決意のある子どもさんにとってはとても勇気の出る制度だと思います。

○教育長 美郷町で仕事をしなくても住めば良いということです。連帯保証人などの条件はつけないと思っています。世帯年収などいろいろ検討しているところです。

○西原委員 無制限ではないというところは、示しておく必要があると思います。

こういった取り組みは子育て支援のPRにもなります。無利子の貸付と何か違うところがありますか。

○教育長 定住したら返さなくてよいということです。日本育英会の奨学金などは無利子の貸付がありますが、卒業後には返還します。所得や成績などの制限がありますがほとんど非課税世帯です。邑南町の奨学金は、病院がありますので医療福祉関係が手厚くなっています。貸与で、定住したら返還免除です。

○西原委員 貸付で、返還はいつからですか。

○教育長 就職して2年目からで、他の市町では定住を5年したら返さなくてよいというようにしているようです。

○西原委員 貸付でなく給付というのは、何が違うのでしょうか。

○教育長 貸りるというとなかなか希望されないですが、給付なら。

○西原委員 受けやすくなるというイメージですね。

○教育長 名称もふるさと定住奨学金といったものにできたらと考えています。人口減をどうして行くかが美郷町の課題ですから。

○竹下委員 5年定住したらということですか。

○教育長 他の市町ではそういった条件が多いですが、それもこれから検討します。

○竹下委員 5年過ぎたら、もう出てもいいわけですか。

○教育長 そうなっているようです。要綱を作らないといけませんので、概ねこのような方向で進めさせていただきたいと思います。また、委員さんのご意見もいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

次の安田議員さんの質問についてですが、公民館、交流センターの人的配置はということで、要は吾郷地域に交流センターをということについてです。皆さん交流センターと公民館を一緒に考えておられるのですが、交流センターは町村合併のときの協議で、本庁や大和事務所から遠い地域について、窓口業務ができるところをつくり、それを公民館と一緒にしようということでしたものです。町としては、交

流センターは今後増やす考えはないということを答弁書で述べています。

しかし教育委員会としては、公民館を全域につくりたいと考えていますので、吾郷についても人的配置を1名して公民館にする。あと無いのは粕淵と、都賀公民館については4つの連合自治会がありますし、浜原には公民館がありませんので、これをどうするか。粕淵は小さな拠点づくりで建物を建てています。これが3月にはできますので、4月から公民館としたい。人的配置は、比之宮、都賀行、沢谷、君谷は集落支援員さんに交流センター所長兼務で公民館副館長をお願いしています。どなたを配置されるかは連合自治会にお願いして、公民館業務ができる様な方が望ましいですが、そこは話をしてやっていきたいと考えております。教育委員会としては、町の全地域に公民館をおきたいという考えで進めさせていただきたいと思います。公民館はよろしいでしょうか。

最後に佐竹議員さんからの将棋のタイトル戦の招致をという質問です。私たちも勉強させていただきました。近いところでは7月に隠岐の島町で開催しておりまして、これは手を上げればどこでも開催できるようです。ただし、費用負担はすべて開催地持ちです。隠岐の島町では600万円かかったそうですが、そのうち200万円は地元の将棋が好きな方々の寄付で、町は300万円負担したそうです。あとの100万円は隠岐空港のジェット化10周年記念にあわせて開催して県から50万円の補助金をもらったのといろいろなグッズを販売して50万円だそうです。将棋連盟からはまったく出ないようです。決算書も見せてもらいましたが、担当職員が事前に何回か東京に打合せに行っています。隠岐からなので飛行機代がかなりかかっているとは思いますが、事務局は地元になりますので全ての事務を開催地がやることになります。隠岐の島町のように、地元で有志が寄付をするくらい盛り上がっていれば開催することも考えられますが、といった答弁にしています。

○芦矢委員 日常的に将棋の気運が高まっていて、愛好者がいて道場があるとか、大会があるとかならですが、唐突に出てきた感じですね。

○西原委員 佐竹議員さんの意図としては、将棋は例であって、美郷町の名を広めたいという想いがあったのではないのでしょうか。

○教育長 そういう考えがあるのではないかと考えましたが、具体的には将棋以外の話は出ませんでした。

○芦矢委員 将棋をする人は少ないですね。もう少し人数が増えて気運が高まる

といいのですが、最近は囲碁や将棋にのぼせる子どもがあまりいなくなりました。

○教育長

このあとには、他の議員さん方の通告書をつけていますので、あとでゆっくりお読みいただきたいと思います。

次ぎは、中原芳煙の研究報告会のチラシを入れています。1月28日に「中原芳煙と生家中原家の歴史」ということで銀山資料館の学芸員さんと神館長さんに講演をしていただいたりパネルディスカッションをしたりします。作品も何点か展示します。

昨年の中原芳煙展のあとにご親戚から「うちにもあるよ」と言ってお話があったそうで、そういった作品も見せていただけるのかなと思っています。

1月2月と教育委員会の行事が多いのですが、「教育魅力化と地方創生」というテーマで人づくりまちづくりフォーラムを開催します。隠岐の海士町で高校の再生に取り組まれた岩本悠さんが今は島根県教育魅力化特命官に配置換えになられまして、その岩本さんに来ていただいて、教育魅力化を中心に地域づくりまちづくりについて講演していただきます。講演は1時間くらいですが、そのあと皆さんで話し合う時間がありますので、ご参加をお願いします。

島根県が来年から教育魅力化事業を進めます。12月の県議会の文教厚生委員会で示された資料をつけています。以前説明したときとあまり変わりはありません。まだ中身はあまり詰まっていないなという感じがしています。学校を核としての地域づくり人づくりを通して教育の魅力化を図っていくということに変わりはありません。資料の裏に支援対象の具体例が出ていますが、うちはICT教育とふるさと教育の2本柱で教育魅力化を図って地域づくりをしたいと県にお願いしております。予算のほうは？

○教育課長

財政とのヒヤリングでは、ICTに関しては過疎債の対象にできるが、ふるさと教育のコーディネーターについては過疎債対象には難しいと言われました。過疎債の上限も厳しくなっていますので、難しい面があります。

○教育長

それは、教育魅力化交付金を申請したほうが良いですね。新年度予算には一応あげていく予定です。

最後に「佐和華谷展」についてです。これは開催要項の案です。みさと館3階多目的室で3月4日から10日まで、昨年の中原芳煙展のように作品展示をして、いろいろな方々に講演していただきます。4日と5日には江心会の作品展示もあわせて行います。

ホッチキス止めした資料で、「教職員の服務規律の確保について」

という資料をご覧ください。この文書は12月22日にメールで入っていました。報道発表が12月22日午後3時でした。報道されたように安来市立能義小学校教諭の飲酒運転と雲南市立大東中学校主事の公金横領の件です。つけています新聞記事は雲南市教育委員会が公金取扱の要綱を見直すということで、うちもこういったことをしておかないといけないかなと考えております。

そのあとに県の調査をつけていますが、服務規律の研修会を毎月やるようにとか、年間計画をたてて教育委員会がチェックするといった内容が見られ、かなり厳しいものです。

○芦矢委員 学校では年度当初の職員会でかなり時間をかけて研修します。あとは学期ごとと、何か他で問題があったときにそのつど研修していましたが、年間計画まで立てるということはありませんでした。

○教育長 教育委員会にも県からアンケートが来ていて、学校の研修をしっかりとチェックしているかというアンケートです。たしかに1年間に4人の懲戒免職者は多いですから。そういったことです。私からは以上です。

○教育課長 それでは私からお願いします。人権問題に関する意識調査についてですが、資料は12月初旬に約600名に送付した調査票です。12月26日を投函の締め切りにしておりますので、年内には回答が役場に届くということです。人権意識調査については以上です。

○教育長 他はよろしいですか。それでは教育委員会を閉じさせていただきます。今年1年ありがとうございました